

## 『自動車整備士 2 級ガソリン 問題と解説 平成 30 年版』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「自動車整備士 2 級ガソリン 問題と解説 平成 30 年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び致します。

頁数等	内 容	
解答 第 2 章 エンジン 152 ページ 左段 上から 2 段目	誤	67P 【1】 4 【2】 2 【3】 1 68P 【4】 3 【5】 3
	正	67P 【1】 4 【2】 2 【3】 1 68P 【4】 <u>1</u> 【5】 3
第 3 章 シャシ 1. 動力伝達装置 ⑥ 電子制御式 AT [1] 170 ページ 【1】 選択肢 4.	誤	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 油温センサは、ATF（オートマティック・トランスミッション・フルード）の温度と油圧を検出して AT・ECU にその信号を入力する。 2. ロックアップ・ソレノイド・バルブは、AT・ECU からの出力信号により走行状態に応じてロックアップの締結及び解除を行うために、ロックアップ・コントロール・バルブを制御している。 3. インヒビタ・スイッチは、シフト位置を検出（検知）して AT・ECU に信号を入力する。 4. クランク角センサは、エンジン回転速度を検出して AT・ECU に信号を入力する。
	正	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 油温センサは、ATF（オートマティック・トランスミッション・フルード）の温度と油圧を検出して AT・ECU にその信号を入力する。 2. ロックアップ・ソレノイド・バルブは、AT・ECU からの出力信号により走行状態に応じてロックアップの締結及び解除を行うために、ロックアップ・コントロール・バルブを制御している。 3. インヒビタ・スイッチは、シフト位置を検出（検知）して AT・ECU に信号を入力する。 4. クランク角センサは、エンジン回転速度を検出して <u>エンジン ECU</u> に信号を入力する。